

R 3 保育園の自己評価について

あいあい保育園

保育園においては、保育過程を踏まえ、それぞれの指導計画や食育の計画などに基づく保育士等による保育実践の振り返りを重視するとともに、保育の内容等の自己評価及び公表を努力義務としています。保育園での自己評価等を踏まえ、理念や目標について、共通理解を深め、職員の資質向上及び職員全体の専門性の向上を図ると共に、保育内容の充実や、保育の特性を生かした質の高い保育実践に努め、社会的責任を果たしていかなければいけないと思っています。

当園では、保育士は自己評価チェックリストを元に評価し、園長・主任は保育所としての評価を元に、振り返りを行うことにより、保育実践・内容等の課題をみつけ、改善の方向を探り、質的に向上させると共に、今後、さらに豊かな保育を展開していくために活用することを目的とし、子どもの幸せに寄与できるように努めます。

1、評価対象者

- ・主任 1 名・副主任 2 名・副主任補佐 1 名
- ・保育士 2 5 名

2、保育士等による保育内容等による評価内容及び結果

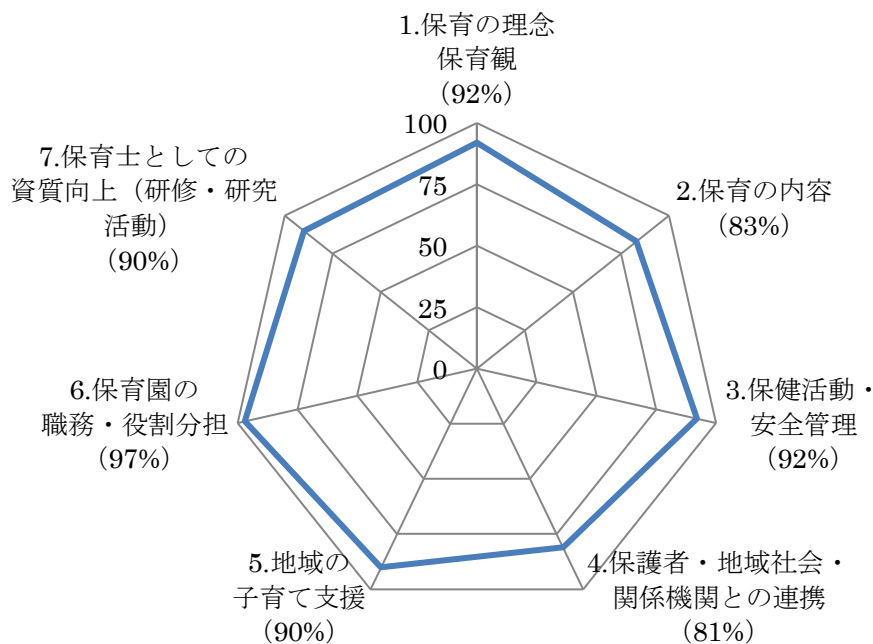
	チェック項目
1.保育の理念・保育観	1.すべての子どもについて、一人ひとりの存在とその人権を尊重していますか。 2.児童福祉法の理念に基づいて、子どもの最善の利益を考慮して、子どもの生活と健全な発達を保障することが保育園の重要な使命であると理解していますか。 3.日頃から「保育所保育指針」をよく読み、その理念を理解したうえで、保育内容や保育方法を考えるときのガイドラインとしていますか。 他 1 4 項目
2.保育の内容	1.指導計画を作成するとき、「保育所保育指針」を読み、参考にしていますか。 2.保育園の方針である保育計画をもとにして、指導計画を作成していますか。 3.保育には指導計画（年・月・週・日案など）の作成という、あらかじめ見通しをもった計画性が必要だと思いますか。 他 1 3 0 項目
3.保健活動・安全管理	1.身長・体重等の測定や医師の判断から、発育・発達の状態を把握して、それを保護者や他の職員に伝えるとともに、日常の保育に生かしていますか。 2.その子の体調の些細な変化や異常に速やかに対応するために、日常的な体調や機嫌の状態をつかむよう努めていますか。 3.子どもに何らかの異常が見つかった場合、より適切な処置ができるように、囑託医の指導を受けるなど日頃から学習をしていますか。 他 1 1 項目
4.保護者・地域社会・関係機関との連携	1.園での様子を伝え家庭での様子を聞くなかで、子どもの育ちを保護者とともに、考え、喜び合うことができますか。 2.その日の子どもの健康状態や興味をもった遊びなど、必要に応じてお迎え時に保護者に丁寧に伝えるように努めていますか。 3.保護者から突然、お迎えが遅くなると連絡があった時にも、快く応対するよう努めていますか。 他 1 4 項目
5.地域の子育て支援	1.日頃の保育内容、子どもたちへの保育方法のすべてが地域の子育て支援につながることを自覚していますか。 2.保育園には子育て相談などの「地域の子育て支援」という役割が求められていることを受け止め、自分も積極的にかかわりたいと考えていますか。 3.相談の基本原則（受容・相互信頼関係・個別性・自己決定・秘密保持）について理解し、子育て相談の実践に生かしたいと考えていますか。 他 4 項目
6.保育園の職務・役割分担	1.園長や主任の指示がどういう意図で出されているかわからないとき、あなたは質問をしたり意見を言ったりできますか。 2.園長や主任などと意見が合わないとき、十分に話し合ったうえで、あなたは上司の指示に従うことができますか。 3.登園を嫌がるが続くなど、問題を感じたとき、あなたは園長や主任、先輩保育士などに、その原因や対策のしかたを相談していますか。 他 8 項目
7.保育士としての資質向上（研修・研究活動）	1.保育士としての責務と誇りを自覚して、人間性と専門性の向上に努めていますか。 2.自分の保育を振り返り、問題点や課題をみつけることができますか。 3.自分の保育に対する同僚や上司からの批評や意見を、感情的にならず謙虚に聞き、時には反省することができますか。 他 9 項目

3. 評価結果 (対象：保育士等)

※よく出来ている・ほぼ出来ているの割合 (未回答含む)

項目	1.保育の理念 保育観	2.保育の内容	3.保健活動 安全管理	4.保護者・地域社会・ 関係機関との連携
平均	92%	83%	92%	81%

項目	5.地域の子育て 支援	6.保育園の 職務・役割分担	7.保育士としての 資質向上 (研修・研究活 動)
平均	90%	97%	90%

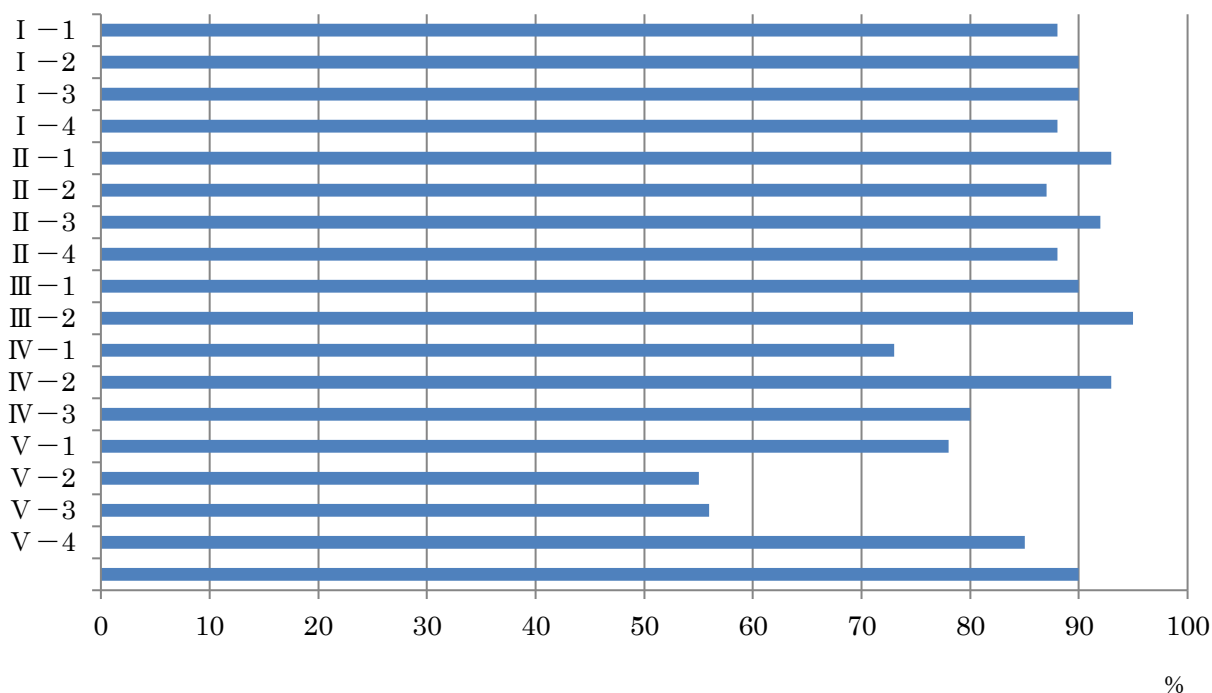


4. 保育所等による保育内容等による評価内容及び結果

評価対象	評価項目	評価内容
I 保育理念・目標	1 保育目標	<ul style="list-style-type: none"> 保育目標の具現化に向け、乳幼児の実態を踏まえた重点目標を設定しているか。 目標は、各施設や地域の特色を生かしているか。 他3項目
	2 保育	<ul style="list-style-type: none"> 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。 保育所保育指針に基づく援助・支援を適切に行っているか。 他3項目
	3 日時程	<ul style="list-style-type: none"> 1日の流れ(デイリープログラム等)は現行でよいか。
	4 行事	<ul style="list-style-type: none"> 行事の種類や実施回数は適切か。 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。 他3項目
II 経営・組織	1 分掌・体制	<ul style="list-style-type: none"> 能率的、合理的な運営組織になっているか。 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。 他2項目
	2 運営	<ul style="list-style-type: none"> 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。 他1項目
	3 年齢別・クラス運営	<ul style="list-style-type: none"> 年齢別・クラス目標は、保育目標や重点目標に基づいて設定しているか。 年齢別・クラス目標は、乳幼児の実態に即して設定しているか。

		他4項目
	4 保健・安全指導	・年齢別・クラス運営に生かされるような具体的保健対策を講じているか。 ・避難訓練・交通安全指導を、計画に基づいて適切に実施しているか。 他2項目
Ⅲ 研究・研修	1 所内研究・研修	・研究主題は、保育目標の具現化につながるものであるか。 ・所内研修の計画・運営は適切か。 他2項目
	2 所外研究・研修	・各種研究会、研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。 ・各種研究会、研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。
Ⅳ 安全管理	1 情報	・乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。 ・公文書收受、発送、処理を適切に行っているか。 他1項目
	2 施設・設備	・施設内外・設備の安全点検を計画的に行っているか。 ・遊具・用具等を、活用しやすいように整理・保管しているか。 他2項目
	3 出納経理	・各種会計を適正かつ適切に処理しているか。
Ⅴ 開かれた保育所づくり	1 施設間交流・連携	・他施設等との年間交流計画は、保育目標や課題に添ったものになっているか。 ・他施設等の幼児児童生徒と触れ合う中で（乳）幼児が楽しく過ごし充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。 他3項目
	2 家庭・地域社会との連携	・参観時間を制限せず、保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。 ・保護者を含む地域の人材活用の時期・内容は適切か 他2項目
	3 子育て支援の推進	・地域の子育てセンターとして、園庭や中庭、保育室等を開放しているか ・地域の住む子どもどうし、あるいは親子と一緒に遊ぶことができるような場の設定を行っているか 他3項目
	4 情報の発信	・保育所だより・クラス通信、ホームページ等で施設の情報を発信しているか ・行事や子育て支援事業等を、地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか
	5 外部評価	・第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか ・地域や保護者の意見を施設運営に反映しているか

5、評価結果（対象：園長1名・主任1名・副主任2名・副主任補佐1名・事務員1名・保育士25名）
※良い・大変良いの割合（未回答含む）



評価対象	評価項目	割合	意見・改善策
I 保育理念・目標	1 保育目標	88%	・生涯にわたる、生きる力の基礎を培うためにもより一層、一人一人の可能性を信じ、未来へとつなげたい。その為には子どもの現在のありのままを受け止め、心の安定を図る養護面と成長、発達を促すための教育面をバランスよく取り組んでいきたい。
	2 保育	90%	・指導計画作成の際には、保育士の一方的な働きかけではなく、子どもの自発的な活動としての遊びを通して様々な学びが積み重ねられるということを重点項目とし、温かな視線や子どもへの信頼により、意欲や主体性を育てていきたい。これらを実践する為にも保育の質の向上に努力していきたい。
	3 日時程	90%	・1日の流れについては、園全体で何度も検討を重ねたので今は、良い流れが出来ている。
	4 行事	88%	・行事はかなり多い方である。様々な経験を積み重ねることのできる行事や活動に親しむ中で、興味・関心が育つよう関わっていく。また、集団で取り組むことにより友達と活動することのおもしろさを味わえるように配慮していきたい。
II 経営・組織	1 分掌・体制	93%	・さらに職務分担や役割等が明確になり、より洗練された運営及び保育が展開されるよう一層の研鑽に努める。
	2 運営	87%	・今後も適切な運営が出来るよう努力していきたい。
	3 年齢別・クラス運営	92%	・人間形成にとって極めて重要な時期に生活の大半を過ごす場が保育園であるからこそ職員全員が保育の目標を達成するにはどのように保育したら良いかを理解することが最重要である。さらにこのことを踏まえたクラス運営会議を積極的に行う。
	4 保健・安全指導	88%	・コロナ禍の中での感染症対策に留意し、さらに家庭の協力も得ながら健康に過ごせる様配慮し、保育の充実に向けて努力していきたい。
III 研究・研修	1 所内研究・研修	90%	・園内での研修の充実に向けて努力すると共に研修や研究の成果が日常の保育に生かせるように研鑽を深めたい。
	2 所外研究・研修	95%	・研修に参加した者は、必ず、園内会議の場で発表し、共通理解できるようにしている。今後も続けていきたい。
IV 安全管理	1 情報	73%	・適正、適切に取り扱っているが、今後、より一層管理強化に努めたい。
	2 施設・設備	93%	・今後も安全点検を計画的に行い、遊具等安全に使いたい。不審者対応については、避難訓練時に行っている。
	3 出納経理	80%	・会計事務所と連携を図り、適切に行っている。
V 開かれた保育所づくり	1 施設間交流・連携	78%	・他施設との交流の機会が持てる状況があれば、今後の取り組みとして視野に入れていきたい。年に1～2回近隣の小学生との交流を行っている為、今後も積極的に続けていきたい。
	2 家庭・地域社会との連携	55%	・未就園児保護者を対象とした保育への参加の実施を行っている。地域との交流や行事への参加については、就学前の年長児のみの実施となっている。
	3 子育て支援の推進	56%	・今後、感染状況を見ながら園庭開放や未就園児対象の親子サークル等も再開し、その中で育児相談等の情報交換も実施したい。専門機関との連携についても積極的に取り組んでいきたい。
	4 情報の発信	85%	・園だより・クラスだよりをホームページ及び紙面にて保護者等へ発信している。また、春日市への発信も行っている。
	5 外部評価	90%	・年に1回保護者へアンケートを実施し、より良い運営につながるよう努力している。